



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 1998-'99

国際ロータリー第2760地区 ガバナー 内藤 明人
事務所 〒450-0002 名古屋市東区名駅4-3-25 ホテルキャッスルプラザ1402号室
TEL052-581-2020 FAX052-581-1133



きっと地球を宇宙から見るとシャボン玉みたいに青や緑や黄色で輝いているんだね、こんなステキな地球をこわさないよう やさしくふくらまそうー

1999.1.20 No8

世界理解月間

本誌は、環境にやさしい再生紙を使用しております。



世界理解月間 によせて

1998～'99年度 国際ロータリー第2760区

ガバナー 内藤 明人

「世界理解月間」は国際奉仕並びにその目標とする世界理解、親善、平和の推進を強調して2月を特別月間と定められました。

1983年以来ロータリーはその創立記念日である2月23日を「世界理解と平和の日」と定めて記念事業を行っています。

今年のR Iのジェームス レイシー会長はロータリーの夢を追い続けよう(FOLLOW YOUR ROTARY DREAM)をテーマとしておられます。その大きな夢の一つとして世界の中から「飢餓と貧困」の撲滅を掲げています。ロータリー財団の基金を元に世界各国のロータリアンがこの運動に努力しています。

当第2760地区では歴代のガバナーや国際奉仕委員長、WCS委員長のご努力により、国際親善理解の実績を積み重ねておられます。また、ロータリー財団国際親善奨学生や米山記念奨学生等へのロータリーの援助は、世界理解に長期的にみて大きく貢献していると思います。

去年は当第2760地区としては、バングラデシュの水害に対し援助金を送りました。その他各ロータリークラブでは夫々北南米各国、オセアニア各国、東南アジア各国のRCと交流を重ね、相互の理解を高めておられます。

特に本年は欧州共通通貨「ユーロ」が発足しました。世界各国の国際的理解親睦がより一層深まることが求められています。

2月は、各ロータリークラブ及び各ロータリアンがR I会長のテーマを主意に、世界平和の理解と親善に貢献すべき意を新たにする月にしようではありませんか。

世界理解月間に因んで



地区国際奉仕委員会委員長 木本 精之助

1905年2月23日、ポールハリスが初めて会合を開いたことを記念して、R I 理事会は毎年2月を「世界理解月間」と定めています。

「世界理解」と「国際理解」はよく似た概念ですが、同義語とは云えません。語義の細かい詮索は別にして、本題では国際理解の積み重ねが世界理解を深める大事な道程であると考えて、所感を述べることに致します。

世界の人々は、各国の人々と互いに理解と交流を深めたいと考えていますが、言語・風俗・習慣・宗教等の相違により、意の如くにならないのが現状であります。

ロータリーは、その国際的な組織や世界大の拡がりを活用して、国際理解や親善友好の推進につとめて来ました。一例は青少年交換であります。高校生を海外に派遣し、ロータリアンの家庭に起居しながら現地の高校に通学させることを多年にわたり実施して来ました。多感な高校生の時期に外国に滞在して勉学することが、測り知れない有為な体験となりますが、このプログラムの余り知られていない、最大の価値は次の点にあります。例えば米国に派遣された学生は、受入れ先に於てアメリカ人に親しい友人の出来ることは容易に想像がつきますが、それに加えて世界各国からアメリカに派遣されて来た交換学生と親しく交わる機会に恵まれています。一年後留学を終えて帰国する時には、世界各国の学生との親しい友達関係を携えて帰国することになります。帰国学生の家庭には世界各国より郵便が届き、電話がかかり、最近ではE-メールによる情報がとび交っています。帰国後の人生観や生活スタイルは当然の如く国際化されたものになっていきます。

我が2760地区の青少年交換は、従来よりの英語圏の国々との交換に加えて、近年は、フィンランド、

ブラジル、台湾、タイランドと交換相手国を拡大しつつあり、前述の世界各地に友好を拡大するメカニズムもまた更にきめ細かくしているのが現状であります。世界各地に友人を持つ青少年交換体験者が年々増加して、社会の諸分野に活躍することにより、世界理解の増進に大きく貢献することが期待されます。

「世界理解」の深まりは奉仕への「行動」を促します。世界社会奉仕（WCS）はロータリーの世界理解による具体的奉仕の現れであります。2760地区のWCS活動は、ドネーションの総額に於ても、対象プロジェクトの数についても、国内地区のトップクラスを占め世界でも指折りのWCS活動地区と認められて来ましたが、本年度は、世界情勢の大きな変化の中で、その活動内容について大きな転換を試んでいます。具体的には、過去10年にわたり継続して来たフィリピン（3800地区・3810地区）への支援活動を本年は休止し、予定された資金は貧困と飢餓救済のために早期建設が求められているインド及びブラジルの仮設住宅（シェルター）の建設に活用することになりました。パプアニューギニアの大地震及び津波の被害救援に、いち早く地区全体に及ぶ募金を実施されました。今世紀最悪の洪水に見舞われたバングラデシュへの義援金募集の呼びかけも行われました。中国北部の洪水災害の救援も放置出来ない要請が寄せられています。

例年になく多発する災害の情報と救援の要請は世界理解の緊急情報に相違なく、この年度のロータリーにとって世界理解に関わる大きな問いかけであり、過去の経験と実績を活かしつつ、新しい世界情勢に対応しようとするロータリーの自己認識は、更にその世界理解を深める重要なステップとなるものと考えられます。

青少年交換 プログラムについて



地区青少年交換(小)委員会委員長 神田 憲

当地区の青少年交換プログラムは、従来のアメリカ、カナダ、オーストラリアの英語圏に加えて、ブラジル、台湾、タイランド、フィンランドの英語圏以外の4ヶ国とも交換を始めました。次年度はフランスとも交換を始めるべく交渉をしております。当初は言葉の問題もあり、英語圏以外の国との交換は心配をしておりましたが、高校生諸君は見事にそれを克服しました。又それらの国との交換も大変大きな成果があがる事がわかりました。近年日本の他地区も英語圏に集中する事は無くなってきております。

「国際ロータリーの提唱する青少年交換プログラム」は選ばれた高校生を交換（派遣・受入）をし、一年間外国のロータリアンの家庭にホストされ家族の一員として過ごし、現地の高等学校に通学をしてありのままの生活体験をし、国際的な視野を広げてもらうと共に国際理解と国際親善を図る、ロータリーの奉仕活動の中でも最も意義のある事業の一つであります。これに参加をし一年間の留学生活を終え人間的に、ひとまわりもふたまわりも大きく成長し帰国した姿に接した時、この青少年交換の意義を改めて認識いたします。毎年7,000名もの高校生がこのプログラムにより世界中に羽ばたいております。彼等は将来世界平和の為に大きな原動力となってくれるはずです。一人でも多くの前途有望な優秀な高校生を各クラブより推薦を頂きたいと思っております。我々の将来を担う彼等に、皆様と共にこのような機会を与えてあげるのが我々青少年交換委員会の使命であります。

OUR YOUTH—OUR FUTURE

「世界社会奉仕 の成果」



地区世界社会奉仕(小)委員会委員長 岡田 邦弘

世界社会奉仕とは何かを理解するのはたやすいことです。なぜなら、世界社会奉仕はロータリーの心を打つものだからです。国際理解と親善を推進するために奉仕活動をする事です。

2ヶ国以上のロータリークラブが社会奉仕プロジェクトを達成するために力を合わせるとき、WCSプロジェクトが生まれます。WCSプログラムは、援助を必要とするロータリークラブと物質的・技術的・専門的援助を提供したいクラブとを結び付けます。

世界社会奉仕プログラムは、1967年に公式に発足しました。以来、世界中のロータリアンの参加する多数のプロジェクトが実施されてきました。毎年ロータリークラブは、資金と物質でおよそ米貨2,300万ドルを提供しています。

当委員会は、今年度のWCS活動予定として、人道的立場から、災害地被災者救援活動として

1. インド、ブラジルへの仮設住宅支援（R I財団同額補助）
2. 北部中国への仮設住宅支援（香港RCへ支援金）
3. パプアニューギニア、バングラデシュ、中央アメリカへの医薬品等支援（R I財団へ義援金）
4. タイ・チェンマイ地区への支援（救助プロジェクト、奨学基金への支援金）

地区のWCS資金および地区内各ロータリークラブからの寄付金を有効に使い活動致します。

皆様のご理解、ご協力をお願い致します。

1998~'99年度1.2.3and4(A)ゾーン ロータリー研究会名古屋で開催される

日時／1998年12月4日（金）～5日（日）

場所／ホテルナゴヤキャッスル

12月4日（金）

- 18：00～20：00 R.I.会長・財団管理委員長
ご夫妻歓迎晩餐会（2F 天守）
- 16：00～17：30 登 録
- 17：30～18：00 カクテル・パーティ（2F 青雲）
- 18：00～18：30 来賓入場
司 会 神戸 政治（あ ま）
国歌斉唱 アメリカ・スイス・日本
歓迎のことば
実行委員長 盛田 和昭（名古屋）
招集者あいさつ
来賓紹介
R.I.理事 竹山 涼一（札幌南）
R.I.会長あいさつ
国際ロータリー会長
ジェームスL.レイシー
財団管理委員長あいさつ
ロータリー財団管理委員長
ロバートR.バース
- 18：30～18：45 アトラクション
日本舞踊西川流家元
西川 右近（名古屋）
- 18：45～20：00 乾杯
R.I.理事 小谷 隆一（京 都）
開宴
諸事お知らせ
閉宴

「親愛なるロータリアンの皆さん——」というジェームス・L・レイシーR I 会長の挨拶で始まった国際ロータリー（R I）の日本全地区（34地区）をはじめ台湾・韓国のガバナー・ガバナーノミニー・パストガバナーら約800人が参加した「ロータリー研究会」が、5・6の両日、名古屋市西区のホテルナゴヤキャッスルで開かれました。研究会には、ジェームス・L・レイシーR I 会長、ローバート・R・バースロータリー財団管理委員長も出席し、ロータリーの“基本”にかかわる問題やロータリー組織の“未来像”に関する問題について意見交換が行われました。同研究会のホストクラブは、名古屋RC（若松信重会長）が務めました。

5日からの研究会に先立ち、前日4日午後6時より、



▲元ロータリー財団奨学生

による国歌斉唱

ホテルナゴヤキャッスル 2F「天守の間」に於いて、R I 会長・財団管理委員長ご夫妻歓迎晩餐会が開催されました。神戸政治パストガバナー

による司会のもと、国際会議にふさわしく、元ロータリー財団奨学生による、アメリカ・スイス・日本の国歌斉唱から始まり、盛田和昭実行委員長の歓迎のことばで晩餐会の幕が開かれました。続いて、竹山涼一R I 理事より招集者挨拶・来賓紹介があり、次にジェームス・L・レイシーR I 会長、ロバート・R・バース財団管理委員長の挨拶のあと、アトラクションが始まりました。

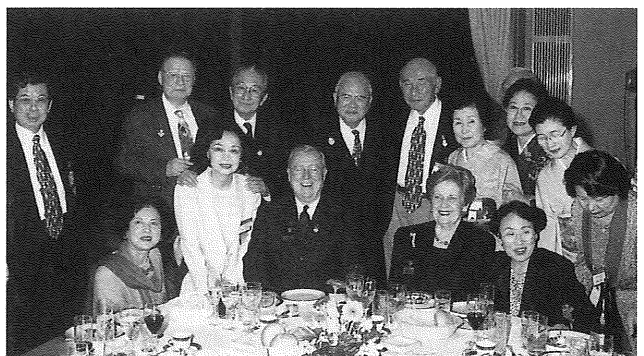


▲歓迎晩餐会西川右近親子による

アトラクション

アトラクションは、西川右近西川流家元親子による

格調高い日本舞踊のご披露がありました。和やかな雰囲気の中で、小谷隆一R I 理事の乾杯によりパーティーが開宴されました。



▲歓迎晩餐会にて

ロータリー研究会

第一日 12月5日(土)

8:30~9:00 登録

9:00~10:00 開会式(ご夫人同席)(2F 天守)

司会 神戸 政治(あま)

点鐘

国歌・ロータリーソング「R-O-T-A-R-Y」

開会のことば

実行委員長 盛田 和昭(名古屋)

招集者あいさつ

R.I.理事 竹山 涼一(札幌南)

歓迎のことば

運営委員長 若松 信重(名古屋)

ごあいさつ

国際ロータリー会長

ジェームスL.レイシー

ごあいさつ

ロータリー財団管理委員長

ロバートR.バース

10:00~10:45 第1セッション

R.I.近況報告/R.I.委員紹介

R.I.理事 竹山 涼一(札幌南)

R.I.理事 小谷 隆一(京都)

ロータリー財団近況報告

ロータリー財団管理委員

千 宗室(京都)

R.I.会長指名委員会報告

R.I.会長指名委員会委員

松本 卓臣(福山)

10:45~11:00 コーヒーブレイク

11:00~12:15 第2セッション

(パネルディスカッション)

「会員増強」

昨今、世界的に会員の減少傾向が見られますが、これをどのように受け止め、どのように対処すべきでしょうか。

リーダー 丸山 宏(東京銀座)

パネリスト 作左部 貢(本庄)

仲谷 純三(小松シティ)

南園 義一(防府)

12:15~13:15 昼食(2F 天守)

13:15~14:30 第3セッション

(パネルディスカッション)

「青少年の教育について」

レイシー会長は、教育問題について強い関心をよせられています。また、先

般わが国の青少年交換活動に大きな変化がありましたが、その実情と今後に対する意見をお聞かせ下さい。

リーダー 平岡 正巳(羽衣)

パネリスト 大森 慈祥(茨城)

天野 肇(福山)

青山 彰義(横浜鶴峰)

岩井 敏(東京京浜)

14:30~14:50 コーヒーブレイク

14:50~16:10 第4セッション

(パネルディスカッション)

「世界社会奉仕・財団同額補助金」

飢餓貧困の解消、識字率の向上、あるいは児童の明るい未来のために、ロータリーの取るべき道が示されていますが、その内容と将来の予測はどうでしょうか。

リーダー 田口 良一(盛岡北)

パネリスト 三浦 祐晶(札幌北)

岡崎 全宏(横浜南)

高橋 堯昭(吉原)

辻 洋三(佐世保南)

16:10~17:20 第5セッション

(パネルディスカッション)

「ポリオ・プラス」

ポリオ・プラス・プロジェクトの現状はどのようになっていますか。

尚、このプロジェクト成就の後、R.I.はさらに新しい世界的プロジェクトを始めるべきでしょうか。

リーダー 坂部 慶夫(京都洛中)

パネリスト 中島治一郎(泉大津)

空地 啓一(姫路)

乾 昇(浜北)

石井 澄(明石)

17:20~17:30 諸事お知らせ

18:30~

希望夕食会(3F 萩)

各年度同期会



▲開会式

研究会第1日目の5日は、神戸政治研究会実行委員（あまRC）の司会で進められ、初めに盛田和昭研究会実行委員長（名古屋RC）より「ロータリー研究会は、RI会長とガバナーらが一年に一度必ず顔を合わせる場であり、レイシー会長の『ロータリーの夢を追い続けよう』をテーマに十分論議し、ロータリーの夢を追い続けていただきたい」と

▲盛田和昭実行委員長 開会の挨拶があり、竹山涼一RI理事（札幌南RC）からは「レイシー会長、パース委員長の話をじっくり聞いて、十分意見を交わしてほしい」との招集者挨拶がありました。

また、ホストクラブの名古屋RCを代表して若松会長より「この1年間、研究会の成功を願って準備を進めてきた。当地は信長・秀吉・家康の三英傑が誕生した地であるとともに、2005年を目標に中部国際空港の建設を進めるなど21世紀に向けての地域発展の夢をもつ地であり、“ロータリーの夢”に向って楽しく、かつ実りの多い研究会としていただくことを願っている」と歓迎の挨拶がありました。

続いて、レイシーRI会長が挨拶され、その中で「ロータリーの朋友の皆さん、私のロータリー家族の皆さんと共にロータリーを分かち合えることは素晴らしいことであり、私たちは共通の特性である『奉仕への献身』によって結ばれている。その根底にある最も重要なことは、私たちが奉仕への情熱を分かち合っていることであり、それは恵まれない人々へ援助の手を差し伸べたいという欲求、病んでいる人々を治したいという欲求、お年



▲レイシー会長

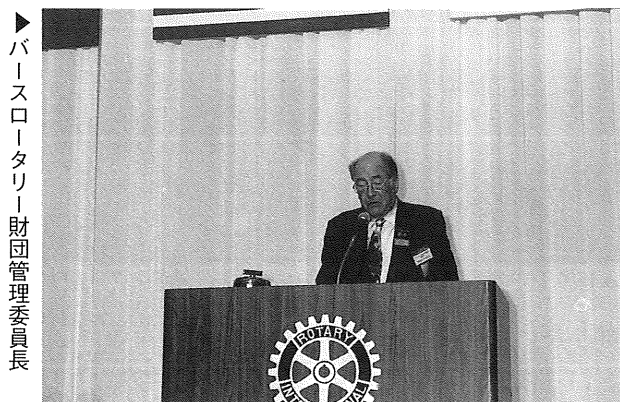
寄りをいたわりたいという欲求、子供を教育したいという欲求、そして善意、相互理解、平和が可能となるような状況をつくり出したいという欲求である。

私たちは集うことに、ロータリーの理想への“私たちの献身”を再確認することが重要であり、会合を去るときにはエネルギーが補給され、新しい課題に取り組む用意ができ、もっと大きな夢を見ることができるインスピレーションを得ているのである。この夢こそが私たちを団結させ、私たちを奉仕に駆り立てているのである。ロータリアンは、あえて夢をみる人々であるがゆえに、偉大なことを行ったことがあり、今も行っており、将来も行い続けるのである。

ロータリー研究会

夢を抱き、力を合わせて活動することにより、私たちは国際レベルの役員からクラブのメンバーまで、全員でより優しく、より平和な世界、即ち私たちが私たちの子供たち、全人類に残したいと願う世界を築き上げるのです。これらの夢を実現に移すために積極的に行動する勇気を持つてはいませんか。ロータリーの夢を追い続けましょう」と力強く話されました。

また、バース ロータリー財団管理委員長は「私たちの責務の大半はロータリー財団を育てることであり、効果的に財団を育てるためには、まず財団を理解しなくてはならない。私は財団を“人間の優しさの調理法”と考え、それには『夢と行動』『奉仕し、人の役に立ちたいという人間としての当然の願望』『心豊かな知性』『国際的献身』『資金や人材』『よりよい未来を信じること』の基本要素があると思う。



バースロータリー財団管理委員長

ロータリー財団は、私たちすべてに、私たちの生活を意義あるものにする方法を与えてくれているものであり、私たちのロータリー財団を通じて、他者の生活に価値を与えることによって、私たちは自分自身の生活に測り知れない価値を加えているのである。

私は、皆さんが『ロータリーの夢を追い続けよう』を实践され、大いなる献身の念が日本に根を下ろすのをみて、この地域の未来に希望を抱いている」と話されました。

この後、研究会では「会員増強」「青少年の教育に

ついて」「世界社会奉仕・財団同額補助金」「ポリオ・プラス」「地区リーダーシッププラン」「ロータリーの夢」の6つのテーマに基づいて、2日間にわたってパネルディスカッションが行われました。

各テーマとも、ロータリーの基本にかかわる問題から、21世紀に向けてのロータリーの将来に関する問題など、ロータリーが直面する重要課題であり、各ディスカッションとも一時間以上にわたって熱のこもった討論、意見交換を行っていました。

5日の第1セッションでは、竹山涼一・小谷隆一両R I 理事によるR I 近況報告及びR I 委員紹介のあと、千宗室ロータリー財団管理委員によるロータリー財団近況報告、並びに松本卓臣R I 会長指名委員会委員によるR I 会長指名委員会報告が行われました。

第2セッションでは、「会員増強」のテーマのもと、丸山宏リーダー、作左部貢・仲谷純三・南園義一各パネリストによる、昨今の世界的な会員減少についてのディスカッションが行われました。

第3セッションでは、「青少年の教育について」のテーマのもと、平岡正己リーダー、大森慈祥・天野肇・青山彰義・岩井敏各パネリストによる、昨今の我が国における青少年交換活動の状況についての意見交換が行われました。

第4セッションでは、「世界社会奉仕・財団同額補助金」のテーマのもと、田口良一リーダー、三浦祐晶・岡崎全宏・高橋堯昭・辻洋三各パネリストによる、飢餓貧困の解消・識字率の向上・児童の明るい未来のためにロータリーが行う方策についての討論が行われました。

第5セッションでは、「ポリオ・プラス」のテーマのもと、坂部慶夫リーダー、中島治一郎・空地啓一・乾昇・石井澄各パネリストによる、ポリオ・プラス・プロジェクトの現状及び、今後新しい世界的プロジェクトを始めるかどうかについてのディスカッションが行われました。

第二日 12月6日 (日)

9:00～9:30 コーヒーサービス (2F 天守)
 9:30～10:40 **第6セッション**
 (パネルディスカッション) (2F 天守)
 「地区リーダーシップ・プラン」
 現在私たちのゾーンではどのようなリーダーシップ・プランを実行していますか。また、現在提示されているリーダーシップ・プランについてどうお考えでしょうか。

リーダー 板橋 敏雄 (足利 東)
 パネリスト 福井 隆男 (鈴鹿 西)
 阿部 孝 (東京 神田)
 図師 鎮雄 (西 都)

10:40～11:00 コーヒーブレイク
 11:00～12:30 **第7セッション**
 (パネルディスカッション)
 「ロータリーの夢」
 あなたはロータリーの未来についてどのような夢をもっていますか。

リーダー 紫野 巖 (東京 日本橋)
 パネリスト 菅野多利雄 (塩 釜)
 加納 泉 (名古屋 中)
 田中 作次 (八 潮)

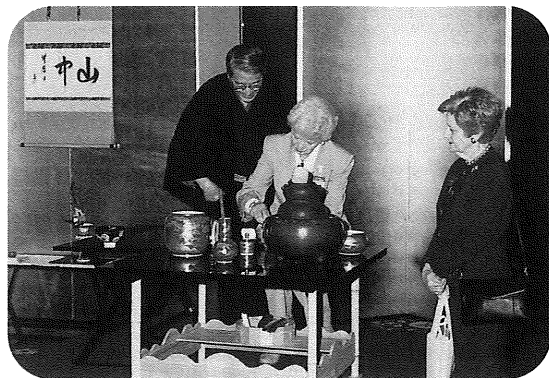
12:30～13:20 昼食 (2F 天守)
 13:20～13:35 シンガポール国際大会紹介
 スペシャルアドバイザー
 元R.I. 理事 藏並 定男 (鎌倉)
 13:35～13:45 R.I. 会長主催平和会議について
 元R.I. 理事 今井 鎮雄 (神戸 西)
 13:45～15:00 オープンフォーラム
 R.I. 理事 竹山 涼一 (札幌 南)
 15:00～15:30 閉会式
 招集者あいさつ
 R.I. 理事 竹山 涼一 (札幌 南)
 お別れのことば
 国際ロータリー会長
 ジェームスL. レイシー
 謝辞
 ロータリー財団管理委員・元R.I. 理事
 千 宗室 (京都)
 次期開催地代表あいさつ
 R.I. 理事 小谷 隆一 (京都)
 閉会のことば
 実行委員長 盛田 和昭 (名古屋)
 ロータリーソング『手に手つないで』
 点 鐘

6日の第6セッションでは、「地区リーダーシッププラン」のテーマのもと、板橋敏雄リーダー、福井隆男・阿部孝・図師鎮雄各パネリストによる、現在我々のゾーンでのリーダーシッププランの実施状況及び、現在提示されているリーダーシッププランについての討議がされました。



▲第7セッション「ロータリーの夢」にパネリストとしてご参加の「ロータリーの夢」に加納PG

第7セッションでは、いてのテーマのもと、紫野巖リーダー、菅野多利雄・加納泉・田中作次各パネリストによる、ロータリーの未来の夢について語り合われました。



◀ レイシー会長夫人・
 バース財団管理委員長夫人



▲閉会式

ロータリー研究会

ご夫人プログラム

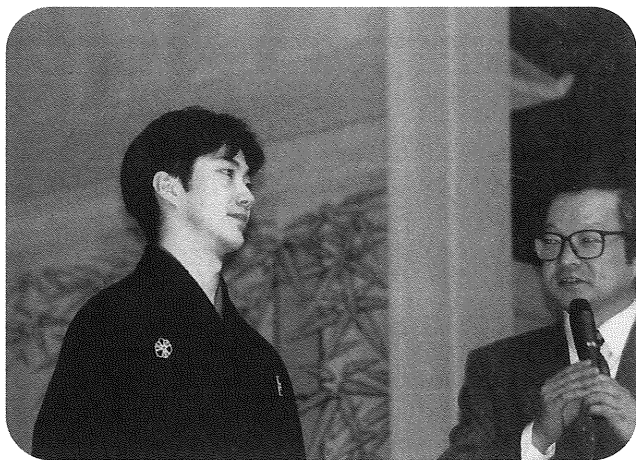
前日 12月4日 (金)

18:00~20:00 R.I.会長・財団管理委員長
歓迎晩餐会 (2F 天守)

第1日 12月5日 (土)

9:00~10:00 開会式 (合同) (2F 天守)
10:00~16:30 バスにてホテルナゴヤキャッスル出発
※名古屋能楽堂にて野村万作・萬斎父子による能狂言鑑賞 野村萬斎氏の講演後、市内料亭にて昼食後徳川美術館見学

ご夫人プログラムとして名古屋能楽堂にて、野村万作・萬斎による狂言・棒縛；(太郎冠者 野村萬斎・次郎冠者 石田幸雄・主 野村万作) 一調一管・獅子；(笛 藤田六郎兵衛・小鼓 福井啓次郎) が演じられました。その後、徳川美術館見学が行われました。



▲野村萬斎氏講演

第2日 12月6日 (日)

9:00~ 9:30 コーヒーサービス (2F 天守)
9:30~11:30 ジェームスL. レイシー会長夫人
あいさつ (2F 銀)
講演会「超大国ソビエトが崩れゆく時~女性に助けられた海外での仕事~」
講師：NHK解説主幹 小林 和男
11:30~12:30 裏千家家元によるお呈茶 (2F 青雲)
12:30~13:30 昼食 (ご夫人メニュー) (2F 青雲)
15:00~15:30 閉会式 (合同) (2F 天守)

6日のご夫人プログラムでは、NHK解説主幹の小林和男氏による講演「超大国ソビエトが崩れゆく時~女性に助けられた海外での仕事~」が行われました。国際経験にもとづいた有意義なお話でありました。その後、裏千家千宗室家元のご厚意によりお茶が呈せられました。



▶ご夫人プログラムでご挨拶するレイシー夫人

いよいよクライマックスの閉会式を前に、藏並定男元R I 理事によるシンガポール国際大会の紹介、今井鎮雄元R I 理事によるR I 会長主催の平和会議についての講演、そして竹山涼一R I 理事によるオープンフォーラムが行われました。

閉会式は、竹山涼一R I 理事の招集者挨拶、ジェームス・L・レイシーR I 会長によるお別れのことば、千宗室元R I 理事から参加の皆さんへの謝辞があり、小谷隆一R I 理事から次期

開催地 (京都) の代表としての挨拶のあと、盛田和昭実行委員長の閉会のことばにより、当研究会のすべての行事は無事終了いたしました。



◀小林和男氏による講演

地区内各クラブ社会 奉仕委員長会議報告

日時／1998年12月3日（木）
場所／毎日ビル国際サロン



地区社会奉仕委員会委員長 花井 文雄

平成10年12月3日に、岩倉RCのホストで、社会奉仕委員長会議を開催しました。

参加した各クラブの社会奉仕委員長及び関連委員会の方々計100名を6名の小グループに分けて、「地域社会は、そして日本の社会は何を求めているか」のテーマで討論を行いました。（40分間）

討論終了後、各グループより結論を発表し、ガバナーよりコメントを頂きました。

各クラブは、それぞれに本年度の事業計画を立て終わ

り、実行段階に入っていますが、この時期に改めて奉仕活動の目的を考え直し、次の計画の基礎造りを確立することを目的とした討論です。

実際には、テーマの範囲が広く捕らえにくいもので、各小グループとも苦勞なされたようです。

しかし、自分のクラブの事業計画を離れて、このような抽象度の高いテーマと格闘する事は、今後の計画立案に際して役に立つものであると考えております。



地区ローターアクト 委員長会議報告

日時／1998年11月13日（金）
場所／ホテルキャッスルプラザ



地区ローターアクト(小)委員会委員長 石川 敬

11月13日（金）、地区ローターアクト（RA）委員長会議が開催されました。ガバナー代理として池田委員会担当分区代理、地区より岩間、鈴木正副幹事、坂本青少年活動委員長ご臨席のもと、地区RA委員と地区内ローターアクトクラブ（RAC）提唱35クラブのRA委員長が出席し、地区RACの活動の現況と今後の課題等について熱心な討議が行われました。

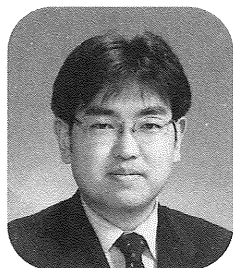
会議は青木地区RA副委員長の司会により進められ、池田分区代理、岩間幹事、坂本委員長とそれぞれ挨拶があり、内藤年度における3大テーマの一つ「新世代に大いなる光を照らそう」を基本に、青少年育成のプログラムとして、来る12月20日の「青少年の物づくり体験」の実施等、新世代に向けたロータリーの積極的活動の展

開が報告された。昨年のロータリー園遊会に継続される青少年育成の新世代運動最大のイベントである。

続いて石川委員長より、会議の議題に従った詳細説明が別紙資料により行われた。主にアクトの活動状況及び運営の現状と問題点、そして今後のアクトのあり方等について報告し、提唱RC委員長よりは、自提唱クラブの現況報告と質疑があり、今後のRACの提唱について熱心な討議が展開された。最後にアクトの新設とメンバー拡大について各RCの積極的支援を確認し閉会した。



第9回RAC 部門別協議会報告



ローターアクト地区代表 石田 雄三

11月中旬とは思えない陽気の中、11月15日、名古屋国際会議場において、第9回RAC部門別協議会が行われました。今年度はテーマを『RACで何ができるか?～我々にできる地域・奉仕活動とは?～』とし、ローターアクトクラブの実施すべき活動のひとつであります奉仕プロジェクトについて、地区内10クラブより参加のアクター120名が5つの分科会に分かれて協議しました。

第1分科会では、主に「PRの必要性」と「地区としての活動」について協議いたしました。地域社会へのPRも必要だが、ロータリークラブへのPRも必要で、もっとローターアクトの活動を理解し協力を深めていただきたいとの意見がでました。また、地区としてできる大きな活動（愛知万博）もこれから重要になっていくであろう第2分科会では、「奉仕活動の継続性」が必要であり、我々の意識の重要性、助ける心と助けられる心との融合の大切さについて意見が述べられました。第3分科会でも、「PRについて」協議し、奉仕のためのPRが必要であって、PRのための奉仕ではいけないとの見解がでました。第4分科会では、地区として大きなテーマをかかげ、そのテーマにフィードバックして各クラブが活動を行なってはどうかとの意見がでました。第5分科会でも「継続性」が大切との意見がでて、奉仕以外のローターアクト活動についても議論されました。

最後のパネルディスカッションでは、5分科会それぞれの意見を発表し、最終的に一つの提言はできなかったものの、この部門別協議会を通して、アクター一人一人が一つのテーマで、真剣にアクトについて再考する良い機会となったこととして幕を閉じ

ました。

また、協議会のなかでは、毎年恒例となっており、ますローターアクト行事の一つ『海外研修』の結団式も行われました。今年度の研修地は、アメリカ西海岸（ロスアンゼルス・サンディエゴ）で、日程は1999年2月3日より9日までの7日間。昨年度交流したUCLAローターアクトクラブのご好意で、UCLAのキャンパスツアーや学生食堂での食事なども企画しております。サンディエゴでも、ローターアクトクラブ・オブ・ダウンタウンサンディエゴとの懇親会も企画しております。参加者は、随行ロータリアンといたしまして、地区ローターアクト委員の藤井克己様、舟橋章好様、各クラブよりアクター15名の、合計17名の参加予定となっており、結団式では、添乗員でもあり、名古屋港RAC会員でもある阿倍君も含め18名が、各々の研修での目標などを述べました。

最後となりましたが、池田分区代理様、春日分区代理様及び鈴木地区副幹事様

をはじめ、多くのロータリアンの皆様にご参加いただきましたことを御礼申し上げます。ありがとうございました。





地区幹事 岩間 俊夫

公式訪問を終えて

9月3日（木）ガバナー出身クラブである名古屋西RCと名古屋名駅RCの夜間例会を皮切りに、11月11日（水）碧南RC・高浜RC迄の76RCの35回の例会と76回の会長幹事懇談会を終了し、11月21日（土）・22日（日）の地区大会も無事終えることが出来ました。その間に、地区委員会並びに地区委員会行事等が30数回あり超多忙な半年間でしたが、皆様の温かい友情とご支援によりどうかこれも終りほっと一息ついたところです。

この間、分区代理と地区副幹事の皆さんには、熱心に協力して戴き感謝の他ありません。厚くお礼申し上げます。

公式訪問で印象に残りました事について申し述べたいと思います。

まず、分区代理（ガバナー補佐）と担当地区副幹事によるクラブ協議会の事前訪問報告書が、クラブの特徴とか長所、改善すべき問題点等的確に記入され、内藤ガバナーも訪問前にはそのクラブの実体をほぼ掌握して居られ、会長及び幹事の懇談会には素晴らしい助言をされ、またクラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕と青少年活動委員会の委員長さんの活動状況でも熱心にレポート以外の質疑応答をされて、実のあるガバナー懇談会であったと思いました。ただ、数クラブでは委員長が欠席されても副委員長も代理出席されていないため、内藤ガバナーも大変残念がって見えました。地区幹事として、各

クラブにその趣旨をもっと徹底すべきであったと反省して居ります。

又、内藤ガバナー卓話は皆さん大変感銘され、私自身も非常に勉強になり、21世紀に向けて教育の原点から見直す必要を痛感した次第です。本当に素晴らしいガバナーに恵まれた事は、第2760地区として大変幸せであると同時に、良かったと思って居ります。

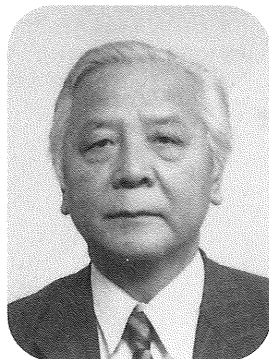
まだ後半にもI.M. 始め、周年記念例会等が目白押しであり、内藤ガバナーのご健康を念願して居る次第です。

奥三河RCでは、テリトリーの広さで例会に片道1時間、例会1時間半と一回の例会参加のために約4時間を費やされ、これこそ内藤ガバナーの言う「奉仕の実感を共有しよう」であると同時に、出席率も94%前後ですばらしい事と感服して居ります。当地区の平均出席率が98%以上と全国でも優秀なロータリアンの集団であると胸を張ることが出来ました。

各クラブ共個性豊かで、各委員会の行事等を通じてガバナー賞に挑戦して戴いて居り、環境問題・青少年関係のプロジェクトが大変多く、本年度の「ロータリーの夢を追い続けよう」とユーズムを広めよう、新世代に大いなる光を照らそう、奉仕の実感を共有しようを基本に、あと半年間、微力乍ら頑張りたいと思って居ります。

1999～2000年度ガバナー補佐ご紹介

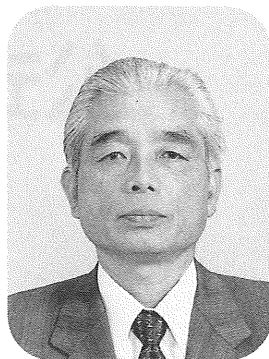
南尾張分区担当



鈴木 千里

昭和10年(1935年)1月16日生
半田RC
シニア・アクティブ(自動車整備)
半田自動車工業(株) 代表取締役
1975. 7 半田RC入会
1987～'88 幹事
1994～'95 会長
1996～'97 地区会計長

東名古屋分区担当



坂本 精志

昭和12年(1937年)2月7日生
名古屋名東RC
シニア・アクティブ(業務用厨房機器)
(株)ネスター 代表取締役社長
1978. 6 名古屋名東RC入会
(チャーターメンバー)
1980～'81 副幹事
1981～'82 幹事
1987～'88 副会長
1991～'92 会長
ボール・ハリス・フェロー
マルチプル・フェロー
米山功労者
米山特別功労法人

西尾張分区担当



丹羽 那一

昭和4年(1929年)12月20日生
尾張中央RC
シニア・アクティブ(楽器玩具)
(株)ニワフジ 取締役会長
1975. 10 西春日井RC創立会員
1981～'82 幹事
1983～'84 副会長
1983. 12 尾張中央RC移籍
(キーメンバー)
1984～'85 幹事
1985～'86 副会長
1988～'89 会長
ボール・ハリス・フェロー

東三河分区担当



石黒 坦史

昭和12年(1937年)2月5日生
豊川RC
シニア・アクティブ(不織布製造)
ヒクマ(株) 取締役会長
1978. 1 豊川RC入会
1986～'87 幹事
1993～'94 地区副幹事
1995～'97 地区ロータリー財団委員
1997～'98 会長

東尾張分区担当



加藤 俊夫

昭和15年(1940年)5月26日生
名古屋空港RC
シニア・アクティブ(運輸及び倉庫)
ダイセイ倉庫運輸(株) 代表取締役社長
1974. 7 名古屋空港RC入会
1978～'79 幹事
1985～'86 地区会計長
1991～'92 会長
ボール・ハリス・フェロー
米山功労者

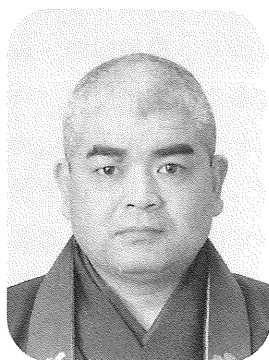
中三河分区担当



太田 賢太郎

昭和7年(1932年)3月4日生
岡崎RC
シニア・アクティブ(税務代理)
太田賢太郎税理士事務所 所長
1976. 7 岡崎RC入会
1985～'86 幹事
1996～'97 会長
1990～'91 地区会計監査
ベネファクター
マルチプル・フェロー
米山功労者

西名古屋分区担当



岡部 快圓

昭和24年(1949年)8月24日生
名古屋大須RC 仏教
大須観音宝生院 代表役員(住職)
1985. 1 名古屋大須RC入会
(キーメンバー チャーターメンバー)
1988～'89 副幹事
1989～'90 幹事
1992～'94 地区ライラ(小)委員
1993～'94 会長
1994～'95 地区ライラ(小)副委員長
1995～'96 地区ライラ(小)委員長
地区青少年活動委員
1996～'99 地区ライラ(小)委員
ボール・ハリス・フェロー

西三河分区担当



横井 泉鈴

昭和14年(1939年)8月8日生
知立RC
シニア・アクティブ(仏教)
(宗)弘法山遍照院 住職
1977. 5 刈谷RC入会
1991. 1 知立RC移籍
1991. 1～6月 初代会長
1991～'92 “
1997～'99 地区国際奉仕委員
ボール・ハリス・フェロー
米山功労者
ベネファクター

第2回分区代理会議開催

日時／1998年11月28日（土）

場所／桃花林

地区副幹事 村瀬 雄一郎

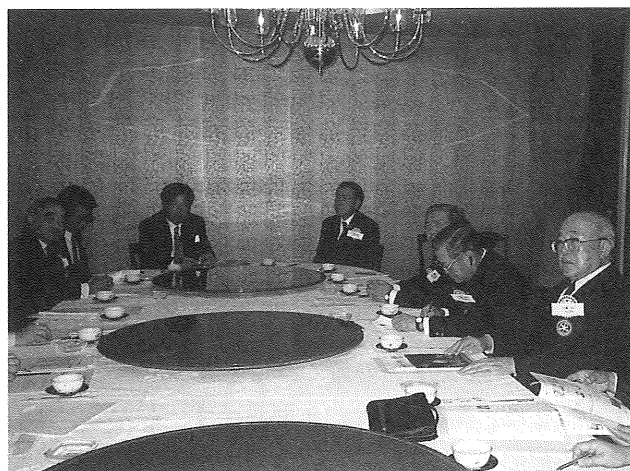
11月28日（土）第2回分区代理会議が、内藤ガバナー・全分区代理・岩間地区幹事をはじめ、地区会計長・地区会計監事・地区副幹事出席のもと開かれました。

まず最初に内藤ガバナーより、「分区代理訪問・公式訪問が無事終了することができたのは、分区代理各位のお力添えの賜」と感謝のことばが述べられました。ニューリーダーシッププラン2期目を迎え、分区代理はガバナー補佐として分区内各クラブと共に、地区委員会を担当していただくシステムが定着してきたことは、将来に向けて大変喜ばしいことです。

そして各分区代理より分区内のクラブの状況につ

いて報告があり、各クラブがかかえている問題について、下半期に向けて出来る限りサポートしていくことが確認されました。

下半期に開催されるI.M. が実り多い大会になるよう話し合われ、最後に次年度分区代理の紹介があり閉会いたしました。



1998-'99年度各分区I.M.開催の日程のお知らせ

分区名	開催日・時間	ホストクラブ名	開催場所
西三河	1999年2月6日(土) 13:00～16:50 (17:00～18:00)	刈谷RC	衣浦グランドホテル
西名古屋	1999年2月18日(木) 16:00～18:05 (18:20～20:00)	名古屋瑞穂RC	名古屋ヒルトンホテル
東三河	1999年2月20日(土) 13:30～15:50 (16:10～17:30)	豊橋北RC	クラウンプラザ豊橋
西尾張	1999年2月25日(木) 14:00～ (18:20～20:00)	あまRC	名鉄ニューグランドホテル
中三河	1999年2月27日(土) 13:30～16:10 (16:20～17:10)	豊田西RC	ホテルフォレスト
南尾張	1999年3月6日(土) 13:00～16:50 (17:10～)	東知多RC	あいち健康プラザ
東名古屋	1999年3月11日(木) 15:55～18:30 (18:40～)	名古屋和合RC	ホテルナゴヤキャッスル
東尾張	1999年3月20日(土) 14:00～17:50 (18:00～19:30)	尾張旭RC	名古屋東急ホテル

下段の()内は懇親会の時間です。

「黒川ドリーム会」について

「黒川」という名古屋市民にとって貴重な財産を生かして、水に親しむことができ、潤いと活気ある地域をつくるために、黒川沿い関連7学区の自治会を中心とした住民と行政が「川の浄化と再生」という熱い思いを抱きながら結成された市民団体が「黒川ドリーム会」である。

名古屋名北RC 渡辺 泰彬

今までの「黒川」の状態は渇水期になると水源となる水が庄内川より来なくなります。原因は農業用水としての事業用水であるためです。水が少なくなれば川底はすぐにゴミ箱化してきます。川にはいつも適量の水が流れていることが渴望されていました。この会が結成されるのを契機に「黒川」の近くで施工されている上飯田連絡線（地下鉄）の余剰地下水を毎秒0.3トンの量で浄化後放水されることになりました。期間は概ね3年間程です。しかし、3年後が心配です。せっかく浄化された川が又、元の木阿弥となり、以前の姿に戻ることです。解決策はただ一つ、それは木曾川の水を引き入れることです。今後、木曾川導水の実現の運動に力を注がねばなりません。

「黒川」の浄化運動は色々な方面にその影響を及ぼしております。例えば、住民による川底及び周辺の清掃活動。児童達による自然観察会・写生会等、川に住む魚・周辺の昆虫・鳥・草花などなど。トンボ池もできました。巣箱も設置されました。来春には滋賀県守山市の協力で源氏螢の幼虫がやって来ます。やがて螢の名所の誕生も期待されます。「黒川」の左岸右岸はすばらしい桜並木になっており散策路が整備されれば「山崎川」に匹敵する名古屋市内有数の桜の名所となるでしょう。

「黒川」は上飯田より南へ名古屋城の「お堀」に通じ（御用水）「お堀」より「堀川」へと繋がっております。「黒川」の再生浄化運動は多くの住民が積極的に参画し、自然の大切さ、環境の大切さを体で体験していきます。特に次世代の子供たちに親水のすばらしさを体験し実感してもらうことが環境理解への橋渡として期待されます。

「水」を扱うことは住民だけではどうにもなりませ

ん。行政区を越えた行政の理解と力強い後押しが必要です。「黒川」がきれいになれば「堀川」もきれいになります。

私どものクラブはこうした住民と行政が一体となって活動しえる仕組みづくりを支えるための奉仕活動を行っております。仕組みづくりは決して目に見えませんが、この部分が一番大切なのです。

北区はこの会の他に「北・北（ホク・ホク）いもの会」、来年1月に立ち上げる北区の文化の振興策として地域の伝統工芸の再発見など文化の掘り起しをする会を結成する予定です。

我がクラブはこうした一連の北区街づくりの底の部分で深く関与し継続的に支援していきたい。

最後に「堀川」に関連する他の区及び関連する各ロータリークラブの同じような支援運動を行われんことを切に期待いたします。



'98家族ふれあい ウォーキングクリーン昭和

名古屋昭和RC社会奉仕委員会委員長 大矢 英憲

11月8日 小春日和の日曜日午前中、我が地域昭和区の史跡巡り散策路の出発点でもある鶴舞公園へ、メンバー及びその家族、区長をはじめ区役所の方々に集まって頂き、“家族ふれあいウォーキングクリーン昭和”に参加頂きました。総勢60名がゴミ袋を片手に一生懸命、ふだんは決して見られることのない顔つきで清掃奉仕に励み、史跡の確認（八幡山古墳など）をしながら心地良い汗を流しました。空缶、タバコのポイ捨てなど、紳士たる我々には考えられない事です、あちらこちらで見受けられ残念でなりません。日本人の道徳心を大いに問いたいところです。毎年この時期に開催したいと思っています。

尚、当日は地球温暖化防止の為に少しでも役立つようノーカーデー例会と致しました。

ー継続はパワーとなるー



【西尾張ロータリークラブ美術展】

実施案内

西尾張地区9ロータリークラブ有志により下記の通りロータリークラブ会員および会員家族による美術展の開催を企画、出展者を募集中であります。ふるってご出品ください。

- (1) 対 象 西尾張ロータリー9クラブ
の会員および会員家族による
美術作品展
- (2) 期 日 1999年4月13日（火）～
4月18日（日）の6日間
- (3) 場 所 稲沢市荻須記念美術館
第1・第2展示室
- (4) 作 品 絵画（洋画、日本画）写真、書
その他美術作品一人2点以内
- (5) 費 用 一人4,000円
(作品搬入時に徴収)

- (6) 搬 入 1999年4月13日（火）午前
9時30分より会場へ搬入飾付
当日差支えある方は他の出展者に依頼するか、
1週間前までに実務担当者遠藤宅まで搬入の事

- (7) 搬 出 1999年4月18日（日）
午後4時

- (8) 申 込 稲沢RC遠藤正昭まで
〒491-0365
一宮市萩原町西御堂字宮西11
TEL：0586-68-3966
FAX：0586-69-7843

- (9) 出品申込期限
1999年2月10日（水）

※スペースに余裕がありますので、分区外の方でも
奮ってご応募下さい。

特 別 寄 付 報 告 書

(1998年10月分)

第2760地区

財団法人ロータリー米山記念奨学会理事知長 末永 直行

クラブ名	クラブ収入金額	個人収入金額	法人収入金額	合 計	件 数
あま	100,000	0	0	100,000	1件
安城	0	60,000	0	60,000	2件
知立	0	120,000	0	120,000	1件
知多	0	50,000	0	50,000	1件
浦郡	0	330,000	0	330,000	2件
半田	0	1,980,000	650,000	2,630,000	56件
碧南	0	750,000	0	750,000	4件
一宮北	80,000	0	0	80,000	1件
一色	0	0	350,000	350,000	1件
名古屋名北	0	130,000	0	130,000	2件
名古屋錦	0	2,010,000	0	2,010,000	67件
名古屋大須	200,000	1,200,000	0	1,400,000	21件
名古屋栄	150,000	150,000	0	300,000	3件
名古屋和合	0	600,000	0	600,000	2件
西尾KIRARA	0	180,000	50,000	230,000	7件
岡崎	0	200,000	0	200,000	20件
岡崎東	156,716	1,220,000	0	1,376,716	45件
岡崎南	0	40,000	0	40,000	1件
尾張旭	0	1,100,000	0	1,100,000	25件
瀬戸	0	30,000	0	30,000	1件
新城	0	650,000	0	650,000	4件
豊橋ゴールデン	0	330,000	0	330,000	2件
豊橋東	0	20,000	0	20,000	2件
豊橋北	0	460,000	0	460,000	9件
豊橋南	0	120,000	0	120,000	7件
豊田	0	570,000	0	570,000	19件
豊田三好	0	30,000	0	30,000	1件
津島	100,000	450,000	0	550,000	7件
合 計	786,716	12,780,000	1,050,000	14,616,716	314件

新ポール・ハリス・フェロー10月分

氏 名	所属RC
鶴見 健二 (名古屋南)	
片岡龍之助 (名古屋南)	
澤田 壽之 (名古屋南)	
橋元 幸次 (名古屋南)	
藤井 伸三 (豊 田)	
渡辺 祥二 (豊 田)	

氏 名	所属RC
小野 純 (豊 田)	
石原 章代 (刈 谷)	
鈴木 輝彦 (碧 南)	
長田 豊治 (碧 南)	
石橋 嘉彦 (碧 南)	
新美 宗和 (碧 南)	

氏 名	所属RC	氏 名	所属RC
嶋田 六郎 (岡 崎)		柏子見昌敏 (あ ま)	
前田 重廣 (あ ま)		西川 広樹 (あ ま)	
石田 智彦 (あ ま)		加藤 憲司 (名古屋西)	

新ポール・ハリス・フェロー11月分

氏 名	所属RC	氏 名	所属RC
奥瀬 勇作 (岡 崎)		石川 好紀 (岡 崎)	

＝ロータリー親善朝食会のお知らせ＝

日本ロータリー親善朝食会事務局担当

RI元理事 伊藤 義郎

来る6月13日－16日シンガポールにおいて国際大会が開催され、インディアナポリスでの国際大会に引続き、ロータリー親善朝食会を行うことになりました。

既に、昨年名古屋で行われましたロータリー研究会の席上で朝食会についてのご案内を致しましたが、その後変更等もありましたので改めて下記のとおりお知らせいたします。

尚、シンガポール国際大会での朝食会主催者は、竹山涼一・小谷隆一RI理事、蔵並定男シンガポール国際大会特別顧問となっております。

日 時 1999年6月14日(月) AM 7:30-AM 8:30

場 所 ホテルリッツカールトン

ミレニア シンガポール

レベル1 グランドボールルーム

会 費 3,000円

締 切 1999年3月31日(水)

つきましては各クラブごとにお取りまとめを頂き、直接下記事務局へお知らせ下さい。

事 務 局 担当：三国優子 秋山日登美

住 所 〒060-8554

札幌市中央区北4条西4丁目

伊藤組秘書室

電 話 (011) 241-9351

F A X (011) 232-1530

e-mail ito-sec@mt.j.biglobe.ne.jp

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

近藤 天海様 (名古屋港RC) 12月3日

文庫通信 135号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

「追悼記念」

◎「シェルドン…忘れ得ぬその名」ジョン・O・ナットソン 神崎正陳訳 1998 12頁

〔申込先 ロータリー文庫(コピー)〕

◎「ロータリーにおける社会奉仕とはー1923年セント・ルイスで行われた国際大会での決議34号に学ぶー」

D.2830 1998 56頁 〔申込先 D.2830 FAX (0178) 72-5932〕

◎「ロータリーの追続けるものー米山梅吉の夢はー」 中山義之 1998 20頁

〔申込先 ロータリー文庫〕

◎「国際ロータリー 日本戦前ガバナー列伝ー含 向笠広次元RI会長顕彰記念行事紹介ー」前岡志郎 1998 37頁

〔申込先 前岡志郎 FAX (097) 726-1444〕

ビデオテープ

◎「ポール・ハリス・ライブ」R.I. 1995 10分

◎「Paul Harris-A Man of Vision and Action」R.I. 1997 7分

〔上記購入：サービス・センター TEL (03) 3355-5391 借用：ロータリー文庫〕

◎「東京ロータリークラブの記録①ーロータリー第70区第5回地区年次大会昭和8年」東京RC. 1998 20分 (サイレント)

◎「東京ロータリークラブの記録②ー東京ロータリークラブ海外向け紹介 昭和13年」東京RC. 1998 10分 (英語)

◎〔上記購入：東京RC. FAX (03) 3201-3413 借用：ロータリー文庫〕

〒105-0011東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL (03) 3433-6456・FAX(03)3459-7506

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

ロータリー文庫

会員数および出席報告

第2760地区

出席報告

平成10年11月分

分 区	クラブ名	出席率	例会数	会 員 数		
				'98年 7月1日	当月	増減
南 尾 張	半田	99.60	4	71	72	1
	常滑	98.57	4	71	72	1
	東海	97.80	4	59	55	-4
	東知多	96.82	4	71	71	0
	半田南	97.44	3	72	71	-1
	知多	100	4	41	43	2
	6RC	98.37		385	384	-1
西 尾 張	一宮	98.89	4	90	91	1
	津島	98.91	4	90	92	2
	尾西	98.77	4	61	62	1
	一宮北	97.79	5	79	80	1
	稲沢	97.36	4	69	69	0
	あま	100	4	101	103	2
	西春日井	98.49	4	64	64	0
	尾張中央	100	4	53	54	1
	一宮中央	96.57	4	73	73	0
	9RC	98.53		680	688	8
東 尾 張	瀬戸	100	4	86	87	1
	犬山	100	3	85	88	3
	江南	99.60	4	74	76	2
	小牧	96.80	4	74	75	1
	春日井	100	4	79	76	-3
	尾張旭	99.23	4	64	65	1
	名古屋空港	100	4	68	68	0
	瀬戸北	99.50	3	69	69	0
	岩倉	96.75	3	41	41	0
	豊山-城北	98.00	3	55	54	-1
	10RC	98.99		695	699	4
南 名 古 屋	名古屋	97.90	3	217	231	14
	名古屋西	98.94	4	145	154	9
	名古屋南	99.17	4	131	131	0
	名古屋港	100	4	124	124	0
	名古屋東南	99.70	4	87	91	4
	名古屋中	98.69	4	163	162	-1
	名古屋瑞穂	98.60	4	100	98	-2
	名古屋大須	98.38	4	96	97	1
	名古屋栄	99.71	4	81	86	5
	名古屋名駅	97.16	4	109	116	7
	名古屋名南	98.33	3	83	84	1
	名古屋西南	100	4	60	59	-1
	12RC	98.88		1,396	1,433	37

分 区	クラブ名	出席率	例会数	会 員 数		
				'98年 7月1日	当月	増減
東 名 古 屋	名古屋北	100	4	110	117	7
	名古屋東	97.46	4	110	113	3
	名古屋守山	97.30	4	81	83	2
	名古屋和合	100	4	113	115	2
	名古屋名東	98.72	3	82	79	-3
	名古屋名北	99.61	4	74	74	0
	名古屋千種	98.97	3	70	72	2
	名古屋昭和	98.26	4	73	74	1
	名古屋錦	98.98	3	66	68	2
	名古屋東山	100	4	56	58	2
東 三 河	10RC	98.93		835	853	18
	豊橋	99.33	4	126	129	3
	蒲郡	95.18	4	71	73	2
	豊橋北	100	3	115	114	-1
	豊川	98.91	4	77	81	4
	田原	100	4	71	73	2
	豊橋南	99.22	4	73	73	0
	新城	100	4	67	66	-1
	渥美	93.54	4	63	65	2
	奥三河	95.00	4	43	42	-1
	豊川宝販	99.46	3	66	66	0
	豊橋ゴールデン	98.79	5	82	84	2
	田原マフィック	94.39	3	75	73	-2
	豊橋東	100	4	43	45	2
中 三 河	13RC	97.99		972	984	12
	岡崎	99.48	4	120	120	0
	豊田	98.59	4	94	89	-5
	岡崎南	99.23	4	109	110	1
	豊田西	100	4	101	107	6
	岡崎東	98.05	4	99	103	4
	豊田東	99.42	4	99	97	-2
	岡崎城南	100	3	76	75	-1
	豊田三好	98.41	4	35	35	0
	8RC	99.15		733	736	3
西 三 河	刈谷	100	4	92	101	9
	安城	98.86	4	94	92	-2
	西尾	92.93	3	76	76	0
	碧南	98.78	4	85	85	0
	一色	99.51	4	51	51	0
	高浜	98.67	3	54	54	0
	知立	100	4	62	61	-1
	西尾KIRARA	100	4	72	71	-1
	8RC	98.59		586	591	5

地域内クラブ数 76RC

'98.7.1会員数 6,282名

増 加 会 員 数 119名

当月末会員数 6,368名

減 少 会 員 数 33名

当月平均出席率 98.68%

差引純増会員数 86名